

名産研 活動レポート

VOL.32

2025.1.31

研究部より

「第47回産業科学フォーラム」を開催しました

当財団の知見交流事業として、「第47回産業科学フォーラム」を開催しました。
(オンライン併用にて開催)

- 日時
1月17日(金)
14:00～15:20
- 会場
名古屋大学VBL棟3階ベンチャーホール
及びオンライン併用
- プログラム
 - ・挨拶 (14:00～14:05)
主催者
 - ・講演 (14:05～15:15)
奥宮正哉 上席研究員
(名古屋大学名誉教授)
- <タイトル>
「ZEB
(ZeroEnergy/EmissionBuilding)のデザイン手法とベネフィット」
・討論 (15:15～15:20)
- 参加者 12名
(内オンライン 6名)

講演概要/

地球温暖化の時代から地球沸騰化の時代へ移行しつつあることから、パリ協定における温室効果ガスの排出削減目標の見直しが進められている。日本でも2020年10月、「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」ことを宣言し、「省エネルギーを徹底し、再生可能エネルギーを最大限導入する」としている。2050年カーボンニュートラルへのグリーン成長戦略では、住宅・建築物は一度建設されるとエネルギー性能は長期間改善されないという性質上、早急に取り組むべき分野とされている。

建築物の省エネルギー政策では、民生用エネルギー消費が30%から40%を占めており、この分野のエネルギー消費量を適正化することが課題である。日本の省エネルギー政策に関連した建築物省エネ法の概要が示され、建築物の省エネ基準適合判定・表示制度が説明された。

ZEBを省エネルギーを実現したうえで再生可能エネルギーを導入し、エネルギー消費と供給の収支がゼロとなる建築物と定義し評価する。ZEBのデザインメソッドとZero Energy からZero Emissionへの流れ、建築物の使用期間前後の建設時や解体時に発生する温室効果ガスも考慮すること、が示された。

建築のZEB化には相応のコストがかかるが、エネルギー効率の向上によってもたらされる種々のベネフィットがある。ZEBの運用におけるコスト削減と、コベネフィットの定量化(価値化)の手法の開発の必要性和、先進事業例が紹介された。

↓講演中の奥宮上席研究員



↓会場



令和6年度の研究会活動をHPに公開しました

研究会は、産業科学振興における重点領域及び学際的横断領域に係る「産学官連携研究」を担うとともに、産学官プロジェクト研究の調査・企画に係る諸事項を検討し実施することを目的としています。
上席研究員またはコーディネータが責任者となって運営します。

本年度は以下2件の継続活動を行いました

- ・5G/beyond5G,そして6G 用誘電体材料とその応用研究会
- ・次世代プロトン伝導形燃料電池研究会

当該webページ抜粋→

詳細はこちら

<https://www.nisri.jp/dor/groups/index.html>

研究会リスト

研究会は、産業科学振興における重点領域及び学際的横断領域に係る産学官連携研究を担うとともに、産学官プロジェクト研究の調査・企画に係る諸事項を検討し、実施することを目的としています。
研究会は、上席研究員またはコーディネータ(以下「主催」という)が責任者となって運営します。

実績報告の詳細は研究年報で閲覧できます。

令和6年度

研究会名	分野	主催	区分
次世代プロトン伝導形燃料電池研究会	ナノテク・材料	小川 聡 (上席研究員)	新規
5G/beyond5G,そして6G用誘電体材料とその応用研究会	情報・ナノテク・材料	大塚 真 (上席研究員)	継続

「ロボットワールド」に出展しました

当財団の上席研究員：大日方五郎氏が研究開発した「触覚センサー」を実用化した(株)太田廣社と共に、ブース出展しました。

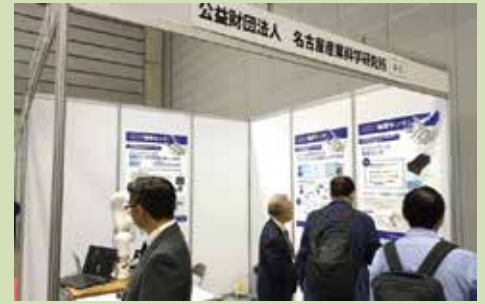
- 日時
12月5日(木)～6日(金)
- 会場
パシフィコ横浜(横浜市)

この触覚センサーはロボットハンドに搭載し、そのソフトな把持性を活かしたきめ細かいハンドリング制御が可能となるため、デリケートな物体の搬送や介護ロボット等への活用が期待されてます。

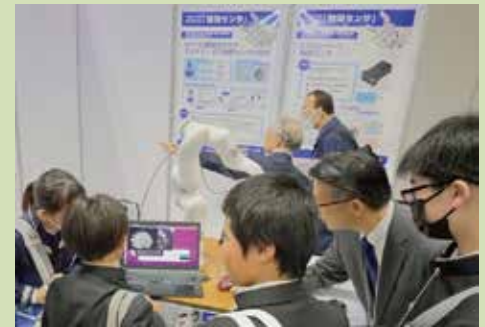
↓主催元WEB抜粋



↓展示ブース



↓奥左/大日方研究員



↓ロボットを使った説明シーン



↓(株)太田廣社のWEBより



中部TLOより

韓国開催の「韓日産業・技術協力財団主催技術移転セミナー」にて中部TLOが講演しました

日時/ 12月13日(金)
12:30-17:00
場所/ 韓国ソウル特別市
(韓日産業・技術協力財団ビル内)

- 概要/
 ・講演 リバーフロー国際特許事務所 他2講演
 ・TLO発表 中部TLO 他2発表
 ・技術発表 大阪大学 他2件

この度、(公財)名古屋産業科学研究所中部TLOは、韓国(財)韓日産業技術協力財団からの講演招致を受けて加美事業部長が渡韓し、中部TLOが進める技術移転や産学連携・技術育成事業を紹介して参りました。

↓講演中の加美事業部長



2024 日本「素材・部品・装置」技術移転セミナー

日本経済産業省の技術移転センター(産学官連携)が主催する「2024年12月13日(金)12:30-17:00」に開催される「2024 日本「素材・部品・装置」技術移転セミナー」の概要とプログラムです。

日時: 2024年12月13日(金) 12:30-17:00
 会場: 日本経済産業省(産学官連携)ビル(東京都千代田区)

プログラム(要約)...

時刻	内容
09:30-10:00	受付
10:00-10:30	開会
10:30-10:45	【開会挨拶】
10:45-11:00	【開会挨拶】 産学官連携 産 韓国(Seo Seok Soong)
11:00-11:30	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
11:30-11:45	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
11:45-12:15	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
12:15-12:30	昼食
12:30-12:45	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
12:45-13:00	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
13:00-13:15	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
13:15-13:30	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
13:30-13:45	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
13:45-14:00	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
14:00-14:15	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
14:15-14:30	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
14:30-14:45	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
14:45-15:00	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
15:00-15:15	【講演】 70-80年代の中堅企業による技術移転の事例
15:15-15:30	閉会

「アグリビジネス創出フェアin東海」に出展しました

日時/ 12月5日(木)～6日(金)

場所/ 名古屋大学野依記念学術交流館

主催/ NPO法人東海地域生物系先端技術研究会

概要/

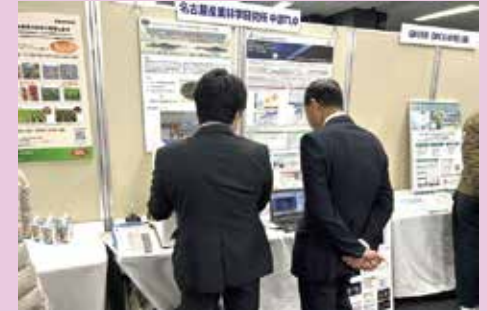
- ・ブース展示
企業・県・大学・高校・行政
- ・シンポジウム
テーマ「スマート農業」
東海4県農業関係試験研究機関
- ・東海生研 第4回セミナー
成果発表ショートプレゼン等



中部TLOは、中部地域の大学・研究機関、スタートアップ、中小企業を対象に、技術開発や事業育成を支援する広域型技術移転機関(TLO)であり、産業界との橋渡しを行うことで、新たな技術の社会実装を促進してきました。近年は特に、炭素・資源循環に注力しています。本フェアでは、持続可能なアグリビジネスの推進に関する中部TLOでの支援技術を紹介しました。



↓左/中部TLO:藤川説明員



「愛工大テクノフェア2024」を協賛にて支援しました

日時/ 11月22日(金)
10:00～16:00

開催方法/ 愛知工業大学
八草キャンパス

主催/ 愛知工業大学

協賛/ 大垣共立銀行、豊田信用金庫、名古屋銀行、(公財)名古屋産業科学研究所



特別講演では、研究部の上席研究員でもある福和伸夫氏が、メインテーマ「大規模地震への備えと対応」に呼応し、「能登に学ぶ南海トラフ地震への備え」と題して、地域防災についての考え方を判り易く講演して頂けました。



↓質疑応答中の福和研究員



あいち環境塾 2024年度活動を修了しました

本年度は、7月6日の開講式に始まり、12月14日の卒業式迄の期間で計13回の定期活動を開催しました。

- 最終日(卒業式)
2024年12月14日
- 会場/
名古屋商工会議所ビル5階会議室

↓発表シーン



↓牧野塾長(愛知県副知事)スピーチ



↓卒業記念集合写真



↓塾長からの修了証授与



<最終日レポート>

本塾は、全13回のカリキュラムを終えて、12月14日(土)の最終日には、基礎コース5チーム(20名)がそれぞれのグループワークテーマの発表会を行い無事修了しました。発表会後の卒業式では、牧野塾長(愛知県副知事)より修了証書が手渡され、半年間の活動成果へのご評価と労いの言葉も頂きました。

この「あいち環境塾」は、毎回国内の高名な講師陣を招き、講演だけでなく、塾生と直接議論をする場もあり、貴重な体験が出来ることから好評を博しています。

MOT (技術経営)セミナー<実践コース> を開催しました

- 日時/ 全2回
11/27(水)10:00-17:00
11/28(木)10:00-17:00

●場所/ ウィンクあいち15階会議室

●受講者/ 7名(6社)

●講師/
(株)テクノ・インテグレーション代表:出川 通氏

実行委員会として
(公財)科学技術交流財団、
(公財)名古屋産業振興公社との3機関共催の研修

本コースは、グループワークと講師との直接対話ができることから、「社外交流の場」として参加される方も多く、今回の場でも、グループワークを通じ、自社課題に対して社外の方から貴重な意見を得られているシーンも多く見られました。また、終了後でも講師と直接懇談も出来、満足されて帰られます。オンラインセミナーでは得られないこうした体験は、やはり会場型セミナーならではの体験です。

↓当該パンフ抜粋

